

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和5年度分)

施設名	ぐんまこどもの国児童会館	所管課	生活こども部こども・子育て支援課
指定管理者名	(公財)群馬県児童健全育成事業団	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☐ 一部導入 ☒ なし		R2.4.1 ~ R7.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	太田市長手町480番地
指定管理業務内容	ぐんまこどもの国児童会館の管理運営、児童健全育成事業の実施

2 職員の状況(令和5年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	21 人	合計:	21 人
短時間雇用の職員:	0 人		

3 収支の状況(令和5年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	152,000,000	人件費	88,976,438
その他(物価高騰対策支援金、雑収入、受取利息等)	3,144,151	委託料	29,365,038
		光熱水費	13,773,743
		消耗品費	4,672,434
		その他(諸謝金、修繕費等)	11,418,116
収入合計	155,144,151	支出合計	148,205,769

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)
①年間利用者数(人)	210,604	140,091	63,433
②使用料収入(円) (県納付額)	3,368,400	2,833,200	1,356,250
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
1. 育成事業				
ゴールデンウィーク企画 「ブロックランドへようこそ」	4/29~5/7	3,856	様々な種類、形状のブロックや地元企業の開発したブロックで自由に遊べる場を提供	「ブロックランドは幼児から大人まで同時に楽しめる素晴らしい企画」「ブロックで遊ぶ体験は初めてだったが色々な種類のブロックがあり、とても楽しめた」
「ボードゲームひろば」	6/4	101	各種ボードゲームを体験できる場を設け、ワークショップも実施	「家にはないゲームも教えてもらって遊べた」「兄弟もおらず1人だったので、お友達と遊べたこと」
パソコンプログラミング体験「ロボット工房」	8/12	37	レゴブロックで作った車をプログラミングによって動作	「ロボットを自由に動かせたり、デコレーションできた」「日常で体験できないことを子どもが経験できた」

夏休み特別企画「おばけめいろとおばけやしき」	7/29～8/27	28,619	怖さの異なる2種類のおばけ屋敷を設置。照明を点灯して明るい時間も設けた	「有料級！普通に怖い。無事におばけ屋敷デビューできた。これが有料だと入るの？入らないの？と軽く親子ゲンカになるのでありがたい。」「みんなでおばけやしきに入り、先頭で怖かったけど楽しかった」
プラネタリウム特別企画「プラネタリウムDEなぞとき～夜空の宝石をさがせ～」	12/17	73	シアター内で星に関する謎解きを実施	「謎解きは難しかったけど、楽しかった。分からない問題があったけど、面白かった」「謎解きが楽しくて、時間があっという間だった」
子育てママのいきいきタイム「親子で和菓子をつくろう！」	1/20	10組	和菓子職人を講師に招き、おやこ練りきり体験教室を開催	「思っていたより難しかったけど、思っていたより楽しかった。お抹茶も点てられて良かった。」「なかなか体験することができない練りきり作りができて楽しかった」
プラネタリウム番組投影	通年	25,721	幼児、こども、一般と分け、対象に沿った番組を投影	テレビで人気のアニメ番組や恐竜の番組は幅広い年齢層に好まれていた
プラネタリウム団体投影	通年	188団体7,705	団体専用に保育園・幼稚園児向き、小学校低学年向き、中学年向き、高学年以上向きの番組を投影	「説明が分かりやすく親しみやすい話で大変良かった」「丁寧に説明してくれたので安心して見ることができた」
クラフトルーム 自由利用プログラム・ 季節プログラム	通年	24,386	「かみざらヨーヨー」「アニマルメガホン」「あまのがわのぼり」「サンタバック♪」等15プログラムを実施	牛乳パックやティッシュボックス等の廃材、枝や木の実等の自然素材他色画用紙や紙皿等豊富な素材で工作を行った

2. 推進事業				
群馬県内児童館フェスティバル～みんなといっしょ楽しいね！笑顔がいっぱい児童館♪～	10/15	2,655	参加児童館38館による遊びのブース出展	「作る、塗る、遊ぶができて楽しく過ごせた」「職員の先生が優しく子どもも喜んでた」
障がい児・者利用促進プロジェクト「ドラムサークルであそぼう」	12/3	256	講師のファシリテーションによりドラムを叩きながら参加者で一つの音楽をつくる体験	「みんなで輪になり、顔を見ながら楽器を演奏して楽しかった」「いつもは壁を叩いて怒られているが、今日はドラムを叩けて嬉しそうだった」
遊びのプログラム開発・普及プロジェクト 「アンモナイト化石型石けん作り&化石レプリカの色塗り体験」	2/10	26	プロジェクトチーム開発のプログラムを提供	「色塗りが楽しかった。石けんを混ぜるのが難しかった」「自然のものをを使った工作ができ子どもたちも喜んでた」
児童健全育成講演会 「こどもと共につくるこどもまんなか社会」	2/18	対面21 オンライン70	対面とYouTube配信にて開催	「社会で話題になっている「こどもまんなか社会」を取り上げ、実際に運営に携わり、そこでの事例など具体的な内容が聞けて良かった」「こどもの意見を聞きながら館で行っている取り組みを聞けて、参考になった」
ジュニアスタッフ養成	通年	登録者15	小学4年生から高校生を対象に登録制で活動。毎月の定例会で企画を練りながらイベントを開催	企画案を積極的に発言したり、臨機応変に対応するなど1年間を通して子どもたちの成長が見られた
移動児童館	通年	72回 2,721	児童会館の遊びのメニューを県内の子育て支援団体や放課後児童クラブ、児童館等に出向き、提供。放課後等デイサービス事業所向けに専用のプログラムを提供	「参加者の年齢に応じた遊びを提供してくれて参考になった」「にこっちゃんに着ぐるみに戸惑っていたがいつもと違う出来事に喜ぶ様子がみられた」

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

- ①意見箱設置…通年 ②利用満足度調査…通年 ③団体利用アンケート…通年
- ④利用実態調査…年2回

(実施方法・回収率等)

- ①意見箱:任意で記載し、回収箱に投函。毎月末集計し回答を掲示。93件
- ②利用満足度調査:館全体の満足度調査 13回 1,202件、事業毎の満足度調査 14事業、1,379件
- ③団体利用アンケート:団体で来館した学校等に依頼。143件
- ④利用実態調査:子どもと大人に分けて施設利用の状況を調査 5日間 子ども203件、大人199件

(項目別回答集計)

- ①意見箱:好意的な意見58件、その他24件、金山総合公園への意見11件
- ②利用満足度調査(抜粋)
 - ・館全体の満足度:とても満足70%、満足25%、普通4%、やや不満1%、不満1%
 - ・「夏休み特別企画 おばけやしきとおばけめいろ」参加者向け 7月29日～8月27日の30日間 600枚回収
 - 事業内容の満足度 とても満足64%、満足30%、普通4%、やや不満1%、不満1%
 - ・「群馬県内児童館フェスティバル」参加者向け 10月15日 100件回収
 - 事業内容の満足度 とても満足74%、満足22%、普通4%
 - 今後のリピート率:参加したい96%、参加したくない0%、わからない4%
- ③団体利用アンケート
 - ・館全体の満足度:とても満足72%、満足28%
- ④利用実態調査
 - ・館全体の満足度(子ども):とても満足65%、満足29%、普通6%
 - ・館全体の満足度(大人):とても満足57%、満足38%、普通5%

(利用者からの意見等)

意見箱(抜粋)

お褒め:「他県から来たがこんな施設が近くにあったら良いなと心から思いました。スタッフの方々ありがとうございました。」「工作やカプラなど室内でも屋外でも遊べてとっても楽しかったです。」等の声があった。
要望:「エレベーターの案内表示にプラネタリウムを加えてほしい」という意見があった。

利用実態調査(抜粋)

お褒め:「中学生でも楽しく遊べたから。科学展示室では色々な科学を楽しく知る事ができたから。」「県外からわざわざ来たいと思うくらい充実したせいで暑い日も雨の日も会館内で遊べてありがたいです」等の声があった。

要望:「トイレが狭い」「楽器で遊べる音楽ルームがあると楽しそう」等の意見があった。

団体向けアンケート(抜粋)

お褒め:「スタッフが児童の対応に慣れていて児童が楽しみながら利用できる」「広く開放的で児童が遊ぶ遊具があり魅力的でした。とっても楽しく遊べ、雨天でも決行できることも良いです。」等の意見があった。

要望:「雨天時に昼食が食べることができるとありがたい」「遊べるものがもっと増えるとさらに利用しやすい」等の意見があった。

(調査結果分析)

- ・令和5年度の実施事業の利用満足度は91.2%、館全体の利用満足度は90.9%であった。全体を通して、好意的なご意見を多くいただいた。天候に関わらず無料で過ごせるという意見も多く、猛暑や悪天候でも遊べる場所としてニーズは高い。コロナ禍で団体による施設内の昼食場所開放を行っていなかったが、9月から利用を再開した。
- ・利用実態調査として、子どもと大人を別々にアンケートを行った。子どもからは、室内アスレチック、クレーンゲーム、トランポリン、ダンスルーム等体を動かす遊具や場所の希望が、大人からは、サイエンスワンダーランドの展示を増やしてほしい、パソコンの利用時間をもう少し長くしてほしい等現状改善に対する要望があった。

(今後の取り組み)

- ・利用者からの声やアンケートの結果を反映し、何度来ても楽しめるようなイベントを開催する。
- ・こども利用実態調査の結果から、こどものニーズに沿った遊びを提供する。
- ・大人が子どもたちに事業を提供するだけでなく、子ども主体の事業を開催し、子どもまんなか社会を目指す。
- ・五感を磨き、コミュニケーション能力を養う手助けができる玩具(グッド・トイ)を積極的に活用する。
- ・利用者にとって普段とは違う新しい魅力や発見のあるイベントを開催するため、他の児童館または関係機関と連携協力し、双方の強みを活かした事業を実施する。

7 管理運営状況の評価（A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善）

評価項目	総合	評価の考え方	評価できる事項及び
総合評価	A	・本県の児童健全育成事業の中核として、児童会館の管理運営業務に効果的かつ積極的に取り組んでいる。 ・事業計画に基づき多彩な事業に取り組んでおり、利用者満足度は高水準を維持し、良好な管理運営状況である。	<評価できる事項> ・利用者ニーズを把握し、外部の意見・評価を取り入れながら、新たな企画や改善に取り組んでいる。 ・正規職員全員が、児童厚生員1級指導員又は2級指導員の資格者であり、研修会等により専門性を高めている。 ・県内の児童館職員の研修を行うほか、移動児童館事業により、県内全域の児童健全育成に寄与している。 ・職員の創意工夫により、子どもたちの健全育成に資する事業を継続して行っている。 <改善すべき課題> ・より広域からの誘客を図るための広報等、来館者数の増加を図る。 ・こどもの権利の視点を取り入れた運営をしていくことが必要である。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	・新型コロナウイルス5類移行後は入館者の制限の撤廃とプラネタリウムの上映回数を増やし、コロナ禍前の運営に戻し、利用者増に努めた。また、児童館フェスティバルは、コロナ禍後初めて会場を児童会館に戻して開催した。 ・Instagram等を利用したWeb広告を行い、子育て世代向けPRやプレスリリースを利用したメディア向け情報提供により、新たな広報媒体による周知を図った。
評価委員会の年度評価	A	概ね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、かつ施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。